

授業科目

視覚機能学特講II

担当教員名 阿部 春樹 他	対象学年	4	対象学科	視機
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	3	時間数	45

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	

授業の概要

視能矯正学、視能検査学、眼科薬理学、視能訓練学、視能障害学など幅広い分野での理解を深める。

授業の目的

3年次までの学習を統合し、高度な知識を迫及する。視能訓練士の専門性をふまえ各分野における役割を深く理解することを目的とする。

学習目標

1. 眼疾病学が深く理解できる。
2. 光学的視能矯正が深く理解できる。
3. 薬理的視能矯正が深く理解できる。
4. 斜視を系統立てて分析することができる。
5. 視能訓練学が深く理解できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1-3	眼疾病学	講義	阿部 春樹 他
4	屈折・調節の検査	講義	阿部 春樹 他
5	屈折・調節の矯正	講義	阿部 春樹 他
6	屈折・調節の計算	講義	阿部 春樹 他
7-10	斜視検査	講義	阿部 春樹 他
11-14	斜視治療	講義	阿部 春樹 他
15	斜視各論	講義	阿部 春樹 他
16-18	眼科薬理学	講義	阿部 春樹 他
19-21	視能検査学	講義	阿部 春樹 他
22-23	視能訓練学	講義	阿部 春樹 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	視能学 第2版	丸尾敏夫、久保田伸枝、深井小久子(編)	文光堂	2011年	18,000円+税	
参考書	標準眼科学 第13版	木下茂 他	医学書院	2016年	7,000円+税	
その他の資料	適宜、プリントを配布する。					

評価方法

定期試験: 70%

提出物: 30%

履修上の留意点

再試験・追試験は必要があれば、原則として1回のみ実施する。
締め切りをすぎた提出物は原則として受け取らない。

オフィスアワー・連絡先

毎週月曜日 18:00~18:30

P308

haruki-abe@nuhw.ac.jp